

つくほ治療院新聞

通巻5号

お陰様で、三周年!!



三日三月三年が節目といいますが、つくほ治療院も節目の三年を迎えることが出来ました。自分で店を持つて痛感する事は、患者さんあって初めて成し得る事が出来るという事です。この業種は病苦を取り除くことが目標なのに、いなくなつては経営が出来ないという矛盾したものであります。しかし、当院の門?玄関を叩いてくれた方が、信頼して体を預けてくれて一人でも多くの方が改善されることです。感謝感謝です。この業種

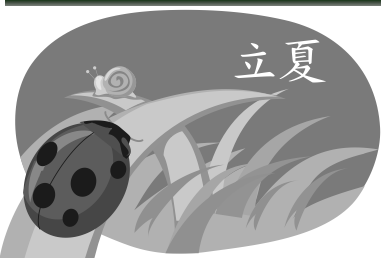
に「ありがと」の言葉は適さないと一言う関係者もいますが、私に感謝の気持ちを伝えたいので出来る限り「ありがとございます」という言葉を使うようにしています。伝えきれない部分もありますので、紙面をかりて改めてお礼申し上げますと思っております。私は、鍼灸の治療術の中で経絡治療に出会うことにより、多くの勉強をさせてもらいました。その一つに「鍼灸師は金を儲けるのは下、患者を治してやっ

二十四節季

立夏

(りっか)

太陽黄経四十五度の時にあたり、旧暦四月巳の月の正節で、新暦五月五日ごろです。ようやく春色あせて、爽快な夏の気が立ち初める候です。



中、人を育てて上」という言葉があります。生活する上で収入は大事ですが、経絡治療の技術や理論は古典を書いてくれた人や伝えてくれた人がいるからこそ、数年でたくさんの人達を治療できるわけです。言うなれば私は積み重ねられた石の上に立っているにすぎません。おかげで、先人に感謝すると共に、石を一つ乗せるのに協力してくれる患者さんにも感謝できるようにになりました。



『病から学ぶ』

私たちは、「病人は気の毒なものだ。好きなものも食べられず、体も動かせず、好きなところへも行けない」と思いがちです。この考えの裏には、病というものを否定する、病に対する嫌悪感というものがあるのではないのでしょうか。つい、病気をどうしようもなく悪いものと思ひ込んで、病んでいる人の気持ちを忘れて、自分とは関係のないもののように遠ざけてしまいがちです。病んでいる人は、いろいろなマイナス要素を抱え込んでいるものですが、病を得ることによって、それまで当たり前だったことがそうでなくなり、家族の愛情や、みずから受ける諸々の恩恵に気づき、感謝という意味が分かってくることもあるのです。病を得て学んだり、気づくことの大きさも理解したいものです。

「一日一話」より

湧泉

(ゆうせん)

生きるためのエネルギーが「泉」のように「湧」き出ることから、命名されました。このツボから湧き出たエネルギーは、全身を巡ります。そのため、体の活力を生み出す命の源とも言われています。数ある足のツボの中でも、もつとも大切とされています。場所は、土踏まのくぼんだところの中央にあります。体調を整え、体力とスタミナを取り戻すツボなので、さまざま効果があるとされます。高血圧・冷えのぼせ・喘息・むくみ・白髪・不眠・生理



痛・腎臓疾患などがあります。世界保健機構ではこの一つだけが足の裏のツボと認められています。

5月の定休日

○印はお休みです

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

「肩凝り」

頸椎の変形・ヘルニア・内臓性等から感じる肩凝りは別の機会に話すとして、今回は「いわゆる肩こり」のお話をさせていただきます。

肩凝りとは、「首や肩の周りの血流が悪く筋肉が固まった状態」と言われますが、本当にそうなのでしょうか？ 肩凝り症の私より、ガチガチに硬いの言っているのに凝ってないと言われるのを不思議に思ったことはありませんか？ そうです。筋肉の硬さだけに目を向けているから、そう見えてしまうの

です。硬さというのは一つの目安にはなりませんが、それだけではないのです。実際多くの患者さんが頼りにしているお医者さんへ行き、「肩がこるんです」と訴えても「検査上異常ありません」で終わってしまいます。そして

筋肉を柔らかくする薬や湿布をもらいますが、それで良くなった話はあまり聞きません。あまりしつこく言うとう安定剤を処方されてしまうでしょうから、何に頼っていいのかわからないのが本音でしょう。 いったい原因はなんなんでしょう…？



院長の独り言

長年肩こりを患っている人は、病気とも言えない色々な症状を持つているものです。「肩凝りは万病の元」という言葉があるように、原因が各々違うのです。「デスクワークだから」それなら運動すれば良くなります。それでも良くならない人は治す力が弱っているからです。「冷え性で血流が悪いから」脚と顔の温度を触り比べて下さい。熱が上にたまり過ぎて行き場がないからです。「姿勢が悪いから」胃腸弱くないですか？ 姿勢が悪いと内臓に負担がかかり働きが悪くなります。古典医学はこの元を治療します。これらの原因に目をつぶって、一時薬になればと考えていると、長い年月と共にいろんな疾患が出てしまうかもしれません。ツライ所を思いっきり叩いてみて下さい。ホラ！？ 少し楽になったでしょ？ (良い子は絶対まねしないでね) これは強いマッサージや電気を流すことでマヒさせている状態に似ています。長年かけて患ったものは時間をかけて治すのが得策です。しかし肩こりを治すのは難しいのも事実です。なぜならパソコンやテレビが良くないのは間違いないのに、排除出来ないのも事実だからです。この時代に生きた者として、養生と共に鍼灸治療も取り入れてみてはいかがですか？

《連載》東洋医学講座

氣の思想

いよいよ東洋医学独特の言葉が出てきました。「氣」です。皆さんは氣って何だよ？ って思いませんか、それとも分かる分かつうなずかれませんか。この形もなく重さもなく味も臭いも無い氣が、東洋医学を難しく感じさせる原因かもしれません。今の世の中は科学が絶対ですから、科学で証明されないものは、非科学つまり認められないわけです。しかし経験的に皆さんも感じているはずです。幼稚園と老人ホームを比べてみて下さい。活氣あふれる賑やかさと何かどんより重たい空氣、これが氣です。子供は氣の巡りが早く、老人は巡りが遅いからこのような感じになります。そして、年配の方が子供と遊ぶと楽しいのだけれども疲れてしまうのは、氣が巡り過ぎて消耗してしまうからです。「空氣」これも今や酸素や二酸化炭素だと科学的に言いますが、やはり天の氣が正しい日は氣持ちいいもんです。



この自然の氣の流れのように人間の体もまた同様です。体内外の氣が調和していれば健康ですが、氣のバランスが崩れると病気になる、無くなると死にます。東洋医学ははりきゆうを用いて氣を調和させてあげる事により健康な体を作り自分で病気を治してしまおうという現代医学とは全く違う治療法なのです。科学派の皆さん、鍼灸治療を受けていただければ氣の存在を認めざるを得なくなるかもしれませんよ。

医食同源

アサリ

タウリンを豊富に含み、血液中の解毒作用を強化し、機能を向上させ、疲労の回復を早めます。また鉄分も多く、そのため息切れ・めまい・立ちくらみなどの貧血症状や頭髮の抜け毛や枝毛、爪が欠ける、肌の乾燥などの改善に効果があるとされます。さらに、鉄分の吸収を高める銅のほか、発育を促し、味覚や嗅覚を正常に保つ亜鉛も含まれます。

編集後記

WBC 二大会連続で優勝しましたねえ。最後の最後にはやってくれたイチロー選手、試合前にはユニケルを飲むって言ってました。ユニケル黄帝液って何故皇帝じゃなくて黄帝なんだろうと思いませんか？ 黄帝は中国の医学の祖にちなんでいるそうです。先月号に出てきた最古の医学書も黄帝内経でした。ここにも東洋の英知がありました。ちなみにイチロー選手って次男なんです。兄は一泰です。

